

# 第9回連続講座 『いのち』を考える～悲嘆力～

① 10月6日(火)



## 高木 慶子

上智大学グリーンケア研究所特任所長

### 悲嘆を乗り越える力

人は愛する家族や親戚、友人などとの死別を体験した後、深い悲嘆を経験しますが、また、その悲嘆を乗り越える力を各自が持っていることも、人生の中で経験するのではないのでしょうか。その悲しみや苦しみを乗り越える力を、「悲嘆力」と呼ぶのではないかと考えます。

② 10月13日(火)



## 水谷 修

花園大学客員教授、上智大学非常勤講師

### 夜回り先生、いのちの授業 ～子どもたちの明日を求めて～

今、日本では、100万人が鬱病として認定され、1100万人が心療内科や精神科で治療を受けています。日本国民の実に10人に1人が、また、多くの子どもたちが、こころを病む時代になっています。今回の講演では、このような状況を作り出してしまった、私たちの社会の問題点を明確化し、その原因と解決法を明らかにしていきます。

③ 10月20日(火)



## 森 清顕

清水寺執事補、上智大学グリーンケア研究所非常勤講師  
立正大学日蓮教学研究研究所研究員

### 観音さまと共に生きる

清水寺の御本尊でもある観世音菩薩さまは、常に私たちに寄り添っておられる菩薩さまです。しかし、その存在に気づいているでしょうか。実は、僅か間いかけを持つことで、日常生活の中でも気づくことは可能です。その実感から、生かされる感謝の心を考えたいと思います。

④ 10月27日(火)



## 堀 早苗(右)

あしや音楽療法研究会主宰  
神戸女学院大学音楽学部講師  
日本音楽療法学会認定音楽療法士

## 堀 彩(左)

あしや音楽療法研究会特別研究員  
日本音楽療法学会認定音楽療法士  
甲陽音楽学院ミュージックセラピー専攻講師

### 心によりそう音楽のちから ～穏やかに、さわやかに、ときに力強く～

心や身体に動きかける力を持つ音楽。その力を活用する、音楽療法。リラクゼーション、自己表現、コミュニケーションの活性化などを促します。ホスピス・緩和ケア病棟などでの活動から、心に寄り添う音楽についてご紹介し、共に音楽の中にご一緒したいと思います。

⑤ 11月10日(火)



## 五百旗頭 真

公益財団法人「ひょうご震災記念21世紀研究機構」理事長  
公立大学法人熊本県立大学理事長、神戸大学名誉教授

### 大震災の喪失体験を通して考える「悲嘆」

現代の世界情勢の中の日本について簡単に触れ、20年前の阪神・淡路大震災の悲惨な経験をして考えたこと、また、妻の最期を共にし、看取っての家族の思いをお話いたします。

⑥ 11月17日(火)



## 細川 佳代子

NPO法人勇気の翼インクルージョン2015理事長  
公益財団法人スペシャルオリンピックス日本名誉会長

### インクルージョン ～共生社会をめざして～

私の人生を変えてくれたスペシャルオリンピックスとの出会い、そして、障がいの有無などに関わらず、誰もがその人らしく活き活きと命を輝かせて暮らすことのできる社会の実現をめざし、現在取り組んでいる活動についてお話します。